

＜第3回 若林地域会議 会議録＞

日 時 令和6年6月21日（金） 19:00～20:45
場 所 若林交流館 多目的ホール
出席者 委 員 18名
事 務 局 中野副支所長、川合主査、倉地主事
オブザーバー 太田市議

1 会長あいさつ〈省略〉

2 報告事項

（1）第2回若林地域会議会議録について

高岡支所より報告

- ・口座振込依頼書の提出依頼

（2）高岡支所だよりについて

高岡支所より報告

- ・「春のファン祭り」「マイタウンおいでん高岡」の出展について

（3）若林自治区防災訓練への支援報告について

高岡支所より報告

- ・防災訓練の実施内容及び支援内容について

〈委 員〉被害情報収集訓練にあるように、組長は有事の際、地域を回って被害状況を確認するのか。

〈委 員〉当然それが理想であるが、現実には難しいと思う。なので実際には助けるべき人、例えば高齢者や要支援者等を把握してもらうことが必要と考えている。

〈委 員〉最終的には何人の参加者だったのか。

〈委 員〉最終人数は不明だが、50人弱だと思う。それ以外にも見学に来ている人が数名いた。

〈委 員〉チェーンソーはどういった目的で講習をしたのか。

〈委 員〉理想は建物が倒壊したときにチェーンソーを使って救出をできればと思っているが、現実にはそれは難しい。ただ倒木等によって道が通れない時には自分で木を切って通れるようにできればよいのではないかということで今回講習会を組み入れた。

3 協議事項

（1）カレンダー等の防災啓発物品作成について

カレンダーの在り方（月めくり、日めくり）について協議

〈委 員〉カレンダー形式ではなく、冊子にしてみいいのではないかと。掲載されている情報は素晴らしいと思う。

- 〈委員〉冊子にすると捨ててしまう可能性があり、カレンダーの方が継続して見てもらえる可能性が高いのではないかと。
- 〈委員〉過去に作成したものは文字が多く、本当に読むか疑問。端的な言葉で表現すれば読みやすくなるのではないかと。また外国人も多いため、イラスト等も活用すればより見やすくなると思う。
- 〈委員〉地図が大きくて危険箇所がわかりづらい。
- 〈委員〉災害発生前の備えについての記載は多いが、地震が起きたときにどう行動を取れば良いかが書いていない。ある程度内容を絞って作成すべき。
- 〈委員〉今後内容を検討するにあたってメンバーを絞って、今後のカレンダー作成をお願いしたい。メンバーは3名抜粋。

（２）提言に向けたワーキング

課題と解決策について個人発表を行い、それぞれの発表について評価を実施。
評価結果については別紙参照。

★次回開催

第４回定例会：令和６年７月２６日（金）午後７時から 場所：若林交流館多目的ホール